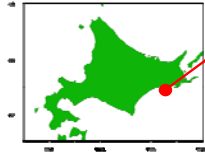


2010年春 釧路町昆布森沿岸におけるサケ幼稚魚生息環境速報(第2報)

水産総合研究センターさけますセンター帯広事業所

2010年6月15日、北海道釧路町昆布森沿岸において、水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



観測場所：釧路町昆布森地先
 緯度：42°56'N
 経度：144°34'E
 水深：20m

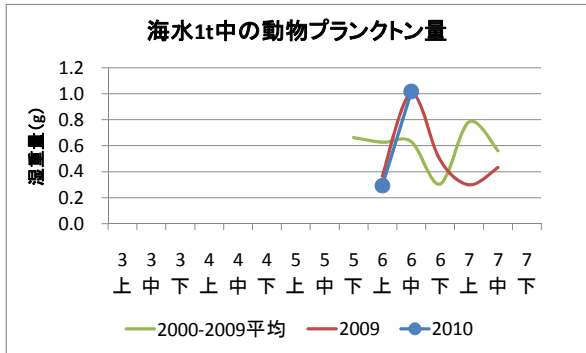
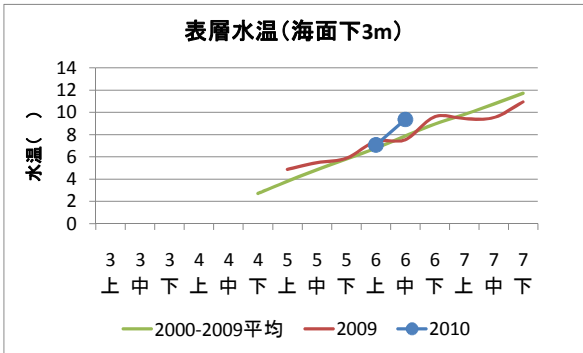
今期の特徴

海水温は、9.36℃で前年比1.8℃、過去10年比1.5℃高い値を示した。(前回の調査では海水温は低い傾向にあったので、水温は急激に上昇したと言える。) プランクトンは1018.61mgで、前年比、過去10年比でも多かった。水温計設置定点(離岸距離1.3km)ではヤムシが多く確認され、全ての定点で珪藻が多く混入した。稚魚採捕尾数は13尾で過去10年比では若干少ないが、今回の調査では全ての定点でサケ稚魚が採捕された。トキシラスについては、好漁が続いていた。

2010年6月15日の調査結果

○表層水温は **9.36℃**
 ・前年に比べ **高い**
 ・過去10年平均に比べ **高い**

○プランクトン湿重量は **1018.61 mg**
 ・前年に比べ **若干多い**
 ・過去10年平均に比べ **非常に多い**



○サケ稚魚採捕数は **13尾**
 ・前年に比べ **比較データなし**
 ・過去10年平均に比べ **若干少ない**

